

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月7日

上場会社名 ケル株式会社
 コード番号 6919 URL <http://www.kel.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月10日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 JQ

(氏名) 高橋 和良
 (氏名) 矢ヶ崎 晶夫

TEL 042-374-5810

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	1,366	△26.1	△42	—	△35	—	△23	—
21年3月期第1四半期	1,849	—	8	—	19	—	1	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△1.58	—
21年3月期第1四半期	0.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	10,078	7,917	78.6	535.66
21年3月期	10,243	7,902	77.1	534.64

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 7,917百万円 21年3月期 7,902百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.00	—	2.00	6.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	2.00	—	3.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	3,000	△22.5	10	△89.3	10	△90.9	0	—	—
通期	6,400	△12.6	41	113.4	40	45.7	0	—	—

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 15,486,000株 21年3月期 15,486,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 705,145株 21年3月期 704,745株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 14,781,057株 21年3月期第1四半期 14,785,590株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1)平成21年5月8日に公表いたしました連結業績予想は、第2四半期連結累計期間を本資料において修正しております。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日(平成21年8月7日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(2)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、世界的な景気減速に下げ止まりの気配はあるものの、企業業績や雇用環境に改善が見られない中、新型インフルエンザや米国大手自動車会社の破綻が追い打ちをかける不透明な環境下で推移いたしました。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、中国経済の回復期待や原材料価額の下落、エコポイント制度の導入等、業績改善に繋がる材料はあるとはいえ、設備投資の抑制や個人消費の低迷で先行きの見えない厳しい状況が続いております。

このような環境の下、当社グループは、既存市場の深耕に努めるとともにLED照明等の新市場開拓活動を行ってまいりました。また、人件費圧縮等のコスト削減を筆頭に経営全般の合理化を進める一方で市場ニーズに応えるため、遊技市場向けに、既に製品化しておりますLGAパッケージメモリIC用ソケットをさらに小型化したICソケットや工業機器市場向けにコンパクトPCIエクスプレスに対応したバックプレーンの開発等を行ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は、13億66百万円（前年同期比26.1%減）、利益面につきましては、営業損失42百万円（前年同四半期営業利益8百万円）、経常損失35百万円（前年同四半期経常利益19百万円）、四半期純損失23百万円（前年同四半期純利益1百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は前連結会計年度末に比べ1億64百万円減少し、100億78百万円となりました。これは、現金及び預金の増加額2億6百万円があったものの、受取手形及び売掛金の減少額4億64百万円等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1億79百万円減少し、21億61百万円となりました。これは、短期借入金の減少額1億円、賞与引当金の減少額66百万円等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ14百万円増加し、79億17百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度に比べ、1.5ポイント上昇し、78.6%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ2億6百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末には14億円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結会計期間における営業活動の結果得られた資金は3億84百万円となりました。これは、賞与引当金の減少額66百万円、税金等調整前四半期純損失の計上37百万円、たな卸資産の増加額26百万円並びに仕入債務の減少額14百万円があったものの、売上債権の減少額4億68百万円及び減価償却費1億40百万円の計上があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結会計期間における投資活動の結果使用した資金は46百万円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出額47百万円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結会計期間における財務活動の結果使用した資金は1億29百万円となりました。これは、短期借入金の減少額1億円及び配当金の支払額27百万円があったこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第1四半期の業績を勘案し、平成21年5月8日に公表いたしました第2四半期連結累計期間（連結）及び第2四半期累計期間（個別）の業績予想を修正いたします。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日（平成21年8月7日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期の業績予想（連結・個別）につきましては、平成21年5月8日公表のとおりであり、変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関して、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末に係る実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。

一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率の合理的な基準を使用して一般債権の貸倒見積高を算定しております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,400,633	1,194,422
受取手形及び売掛金	2,181,472	2,646,288
商品及び製品	254,634	267,050
仕掛品	18,303	18,453
原材料及び貯蔵品	336,511	295,302
その他	313,918	251,636
貸倒引当金	2,302	2,729
流動資産合計	4,503,172	4,670,425
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,137,097	1,156,910
機械装置及び運搬具(純額)	1,383,482	1,441,227
工具、器具及び備品(純額)	296,400	314,466
土地	730,774	730,774
有形固定資産合計	3,547,754	3,643,379
無形固定資産	60,412	62,938
投資その他の資産		
投資有価証券	653,605	542,885
その他	1,313,740	1,323,722
投資その他の資産合計	1,967,346	1,866,607
固定資産合計	5,575,512	5,572,924
資産合計	10,078,685	10,243,350
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	922,560	915,056
短期借入金	450,000	550,000
1年内償還予定の社債	300,000	300,000
賞与引当金	35,885	102,288
その他	185,269	210,454
流動負債合計	1,893,715	2,077,799
固定負債		
退職給付引当金	187,456	182,833
その他	79,978	79,978
固定負債合計	267,435	262,812
負債合計	2,161,151	2,340,611

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,617,000	1,617,000
資本剰余金	1,440,058	1,440,058
利益剰余金	4,994,269	5,047,322
自己株式	164,477	164,419
株主資本合計	7,886,849	7,939,960
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	38,523	29,116
為替換算調整勘定	7,838	8,105
評価・換算差額等合計	30,685	37,221
純資産合計	7,917,534	7,902,739
負債純資産合計	10,078,685	10,243,350

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	1,849,336	1,366,408
売上原価	1,491,169	1,105,401
売上総利益	358,166	261,007
販売費及び一般管理費	349,547	303,212
営業利益又は営業損失()	8,619	42,205
営業外収益		
受取利息	617	213
受取配当金	11,087	9,795
為替差益	4,171	-
その他	868	1,529
営業外収益合計	16,744	11,537
営業外費用		
支払利息	3,724	2,563
支払手数料	1,562	1,754
為替差損	-	145
その他	113	5
営業外費用合計	5,400	4,469
経常利益又は経常損失()	19,963	35,136
特別利益		
貸倒引当金戻入額	150	426
特別利益合計	150	426
特別損失		
固定資産売却損	708	-
固定資産除却損	80	488
関係会社株式評価損	-	2,691
投資損失引当金繰入額	9,200	-
たな卸資産評価損	7,372	-
特別損失合計	17,361	3,179
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	2,753	37,888
法人税等	1,599	-
法人税、住民税及び事業税	-	2,640
法人税等調整額	-	17,038
法人税等合計	-	14,398
四半期純利益又は四半期純損失()	1,153	23,490

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	2,753	37,888
減価償却費	189,925	140,332
貸倒引当金の増減額(は減少)	150	426
賞与引当金の増減額(は減少)	90,204	66,406
退職給付引当金の増減額(は減少)	5,659	4,623
投資損失引当金の増減額(は減少)	9,200	-
受取利息及び受取配当金	11,704	10,008
支払利息	3,724	2,563
支払手数料	1,562	1,754
為替差損益(は益)	2,282	101
固定資産売却損益(は益)	708	-
固定資産除却損	80	488
関係会社株式評価損	-	2,691
売上債権の増減額(は増加)	137,561	468,243
たな卸資産の増減額(は増加)	61,196	26,469
仕入債務の増減額(は減少)	143,166	14,051
その他	21,877	83,916
小計	142,987	381,629
利息及び配当金の受取額	12,092	10,017
利息の支払額	1,973	675
法人税等の支払額	33,636	5,981
営業活動によるキャッシュ・フロー	119,469	384,989
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	140,843	47,918
有形固定資産の売却による収入	1,500	-
投資有価証券の取得による支出	150	148
貸付金の回収による収入	2,079	1,882
その他	583	450
投資活動によるキャッシュ・フロー	137,997	46,634
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	50,000	100,000
自己株式の取得による支出	377	58
配当金の支払額	55,838	27,748
その他	1,562	1,754
財務活動によるキャッシュ・フロー	107,778	129,561
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,652	2,581
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	122,653	206,211
現金及び現金同等物の期首残高	952,642	1,194,422
現金及び現金同等物の四半期末残高	829,989	1,400,633

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

当社グループは、コネクタの専門メーカーとして、同一のセグメントに属するコネクタの製造・販売を行っており、当該事業以外の事業の種類がないため、該当事項はありません。

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計額に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。